# 事務事業チェックシート

平年七年	H24	H25	H26	対象外	l
計劃平度	0				ı

事務事業No 事業名

### がん対策事業(肺がん) <u>412</u>

分野別	月目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政	策	1	地域福祉と健康づくりの推進
施	策	2	健康づくりの推進
取	組	4	成人保健対策の推進

事業種別	継続	主な事務事業	0
事業期間	永年	^	`
関連個別計画	健康わかやま	21推進計画	
担当課・担当課長 (Tel)	地域保健課		加藤智康433-2261)
関連課			

### [事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
尹未囚刀(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事未四万(2)	その他						
	会計		一般会計				
	款	衛生費					
会計・	項		保健衛生費				
予算区分	目	成人保健対策費					
	大事業	成	人保健対策事	<b></b>			
	事項	がん	対策事業(肺が	ん)			

### 「3つの磨き」との関連性

「市民力を磨く	「市民力を磨く」		「基盤力を磨く」		J		
コミュニティーの充実		メリハリある都市づくりの充実		史跡和歌山城の充実			
市民の健康環境の充実	0	道路・公共交通網の充実		海を生かした観光シフトの充実		該当せず	
総合的な子育て環境の充実		総合防災体制の充実		美味しい和歌山市イメージの充実			
その他		その他		その他			

1 事業概要及び実施内容 事業目的(「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か) 日本人の死因第一位である「がん」を早期発見することで、早期治療に結びつけ、市民の健康保持をはかるだけでなく、自身の健康管理についての意識の向上をはかる。 事肺がんの死亡率は近年増加傾向にあり、日本のがんによる死亡業の1位を占めている。肺が概と早期に発見するために実施する。

肺がん(集団・個別)検診 【集団】検診バスによる検診 項目;問診、胸部エックス線直接撮影 実施場所;和歌山県がん検診推進事業により、胃・大腸・乳がん検診との セット検診(電話・ハガキによる申し込み募集)

事業内容

【個別】医療機関での検診

項 目;問診、胸部エックス線直接撮影 実施場所;和歌山市内の胃腸科などの医療機関 (直接医療機関に申し込んで受診)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
実施内立	・医療機関に精密検査対象者 の結果報告を依頼	・ラジオやイベントなどで広報活動 ・医療機関に精密検査対象者	受診できる集団検診を実施		
容					

# 2 事業コスト

			平成2	1年度	平成2	2年度	平成23	3年度	平成24	年度	平成2	5年度
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
	事業	<b></b> と 費	15, 248	13, 184	15, 269	16, 176	15, 179	15, 426	15, 402			
	伸び率			_	0.1%		-0.6%		1. 5%		-100.0%	
事		常勤職員	3, 677	4,009	3, 677	3, 831	3,831	4, 159	3, 831			
業	人件費	非常勤職員	537	537	537	149	149	484	149			
費		小計	4, 214	4, 546	4, 214	3, 980	3, 980	4,643	3, 980			
<b></b>	国庫多	支出金										
円円	県支	出金										
1,1	市	債										
	その	り他										
	一般財源		15, 248	13, 184	15, 269	16, 176	15, 179	15, 426	15, 402			
	所要人数	常勤職員	0.48	0. 52	0.48	0. 51	0. 51	0.55	0. 51			
	川女八妖	非常勤職員	0. 17	0.52	0.17	0.07	0.07	0.23	0. 07			

# 3 目標及び実績

J	日保及し	ノベルタマ									
			指標名及び	<b>ド達成状況</b>			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	受診者数					年度目標値					
	又砂日奴					実績値	8, 039	9, 156	8, 272		
活動	単位	回数	全体目標値	10 全体目標達成度	%	年度別達成度					
指標						年度目標値					
125						実績値					
	単位		全体目標値	全体目標達成度		年度別達成度					
	受診率					年度目標値	25	27	29	30	
	文砂牛					実績値	9. 6	10. 9	9. 9		
成果	単位	%	全体目標値	30 全体目標達成度	36. 3%	年度別達成度	38.4%	40.3%	34. 1%		
指標						年度目標値					
ান						実績値					
	単位		全体目標値	全体目標達成度		年度別達成度					

# 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	0	急いで取り組む	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	おおむね達成(70~90%未満)	0	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正	負担は求められない		見直しが必要

# 5 事業の方向性

	Α	計画どおり事業を進めることが妥当	В 1	7 /10 - /2/2011 - 1 7 - / - / 2	担当課評価(所属長記載)
	В	見直しのうえで継続	B 2	コスト削減・成果上昇	
+	C	終了	В3	類似事業との統合	
方向	D	休止	B 4	外部委託導入・拡大	Λ
性	Е	廃止	В 5	受益者負担の適正化	$oldsymbol{A}$
114			B 6	終期設定	<b>1 1</b>
			B 7	その他効率化	

	早期発見により予防できる機会としてがん検診受診の勧奨を強く勧奨していく。
担当課評価の根拠	一下が元元により「あくともが及立としてがいが戻しくい」。
「見直し」 「改善」案 ※上記、担当課評価が 「B」評価の場合のみ	